

別記様式第 1 号の 2 の 2 の 2 （第 4 条、第 51 条の 11 の 2 関係）

全体についての消防計画作成（変更）届出書

① 〇〇 年 〇 月 〇〇 日 名古屋市〇〇消防署長 殿 ② ③ 統括 ☒防火 ☐防災 管理者 住 所 名古屋市〇〇区〇町〇丁目〇〇 氏 名 〇 〇 〇 〇 ④ ☒防火 ☐防災 別添のとおり、全体についての 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。			
管理権原者の氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)		⑤ 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の所在地		⑥ 名古屋市△△区△町△丁目△△	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の名称 (変更の場合は、変更後の名称)		⑦ 〇〇ビル	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の用途 (変更の場合は、変更後の用途)		⑧ 複合用途防火対象物	令別表第 1 (16)項イ
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)		⑨	
受 付 欄※		経 過 欄※	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

【全体についての消防計画作成(変更)届書 記入要領】

項目	記入要領
① 年月日	届出年月日を記入します。
② あて先	当該防火対象物等を所轄する消防署長あてとします。
③ 届出者	□印のある欄については、該当の□印にレを付け、当該事業所の統括防火管理者の住所、氏名を記入します。
④ 届出内容	□印のある欄については、該当の□印にレを付け、「作成(変更)」のうち、該当しない文字を二重線で抹消します。
⑤ 管理権原者の氏名	1 当該防火対象物等の管理について権原を有する者の氏名を記入します。 2 法人の場合は、名称及び代表者氏名を記入します。
⑥ 防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地	当該防火対象物等の所在地を記入します。
⑦ 防火対象物又は建築物その他の工作物の名称	1 当該防火対象物等の名称を記入します。 2 変更の届出簿場合は、変更後の名称を例により記入します。 【例】「〇〇ビル」、「〇〇店」
⑧ 防火対象物又は建築物その他の工作物の用途	当該防火対象物等の用途を記入します。
⑨ その他必要な事項	1 変更の届出の場合は、主な変更自由を記入します。 【例】「消防計画の内容の変更」、「用途の変更」、「建築物の増改築による変更」 2 その他、①～⑧の届出事項に含まれない特異事項を簡記します。 3 記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付します。